

新潟県燕市でリーサスを活用した政策立案ワークショップを開催しました

平成29年1月

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府地方創生推進室

経済産業省関東経済産業局

新潟県燕市にて、商工振興に携わる職員を対象に、「地域経済分析システム (RESAS)」を活用した政策立案ワークショップを下記の通り開催しました。ネットワークの視点から専門家である東京大学大学院 工学系研究科教授 坂田一郎氏の協力を得て、燕市の産業における課題を抽出し、密な意見交換を通じ、職員が地域経済分析に基づき、地域や業種の単位に捕らわれない産業政策の企画・立案の重要性を考える契機となりました。

記

1. テーマ：地域産業の競争力強化
2. 日時場所：平成28年11月8日（火）
燕市役所つばめホール
3. 主催：内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府地方創生推進室
共催：経済産業省関東経済産業局
4. 参加者：
 - ・燕市職員（市長、副市長、商工振興課、企画財政課、地域振興課）
 - ・東京大学大学院工学系研究科 教授 坂田一郎氏
 - ・内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局職員
 - ・経済産業省地域経済産業グループ職員
 - ・経済産業省関東経済産業局職員
5. 議事次第
 - ①自治体職員によるリーサス分析結果発表
 - ②有識者によるリーサス分析結果発表
 - ③政策ディスカッション

1. ワークショップ実施の背景

- 燕市の主要産業は製造業、特に金属製品製造業となっているが労働生産性は全国平均を下回っている。産業構造が類似している都市との比較においても労働生産性は低く、いかにして労働生産性を高めていくかが、リーサスを用いた分析から課題として浮き彫りとなった。
- そこでリーサスや他の統計データを活用した分析によって、金属製品製造業の販売及び仕入構造や卸売業とのつながりを把握し課題を解決するため産業政策のあり方についてワークショップでディスカッションを実施した。

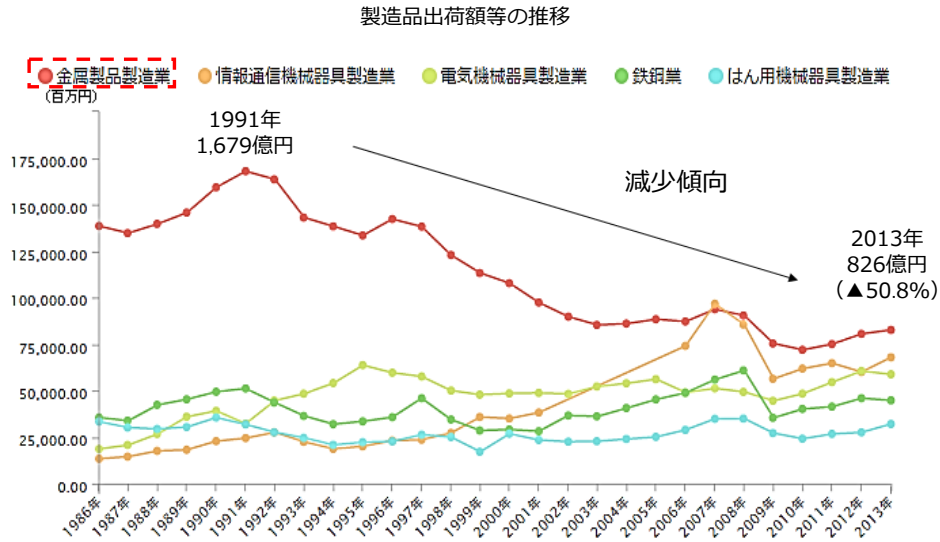
2. 議論のポイント・得られた結論・今後の展開

- 現場の感覚として認識していたが、リーサスによって金属製品製造業とその他の卸売業との取引構造を確認することができた。卸売業を含めた製販一体となった支援策について、改めて検討するきっかけとなった。
- 企業間ネットワークにおける近距離特性は日常的な連携に作用し、リーダー企業をコネクターとした遠距離特性はイノベティブな活動に作用する。洋食器など従来の分野を越えた交流により、付加価値創造の可能性がある。
- これまでと同様、個々の企業を支援していくことはもちろんのこと、関東甲信越における産業間の巨大ネットワークの中で、地域を単位として、需要地や研究開発機関とのパイプを強化していくことも必要である。
- 事業所数や従業者数の減少要因や、どのような技術を持った企業が存在するのかを把握することによって、産学連携や新規事業に対する取組の方向性も変わってくるのではないかと。
- 新産業の創出に向けて産学連携を行っているが、今後は様々な分野において多くの大学と連携していきたい。
- ものづくりに対する感度の高い人材を集める取組を始めているとのことだが、付加価値の向上には、同業種だけではなく異業種の人材の力を取り込むことも必要である。
- 経営者の高齢化や廃業について、データと実態の両方を組み合わせて考えていくことが必要である。
- 類似都市の比較分析に加え、三条市など近隣地域と合算して分析することも考えられる。また支援策についても、三条市を含めた広域で考えることも重要である。
- 燕市は、全国的にみても、金属製品製造業の集積が特異な地域である。その特性を伸ばしていくためには、産学連携によるイノベーション促進、取引関係の弱い地域や業種への販路開拓などの取組が重要である。
- 今後の戦略としては、他企業が取組んでいない領域（独自性の高い商品・サービス開発）を狙って、付加価値の向上を図っていくことも考えられる。そのためには、既存技術をベースとしつつ、新しい技術を創造していくことが大切である。

【参考資料】自治体職員によるリーサス分析内容

燕市の主要産業（工業統計）

・製造品出荷額等の推移(1986年～2013年)を見ると、【金属製品製造業】は減少傾向であり、足元では出荷額は最盛期の半分程度となっている。

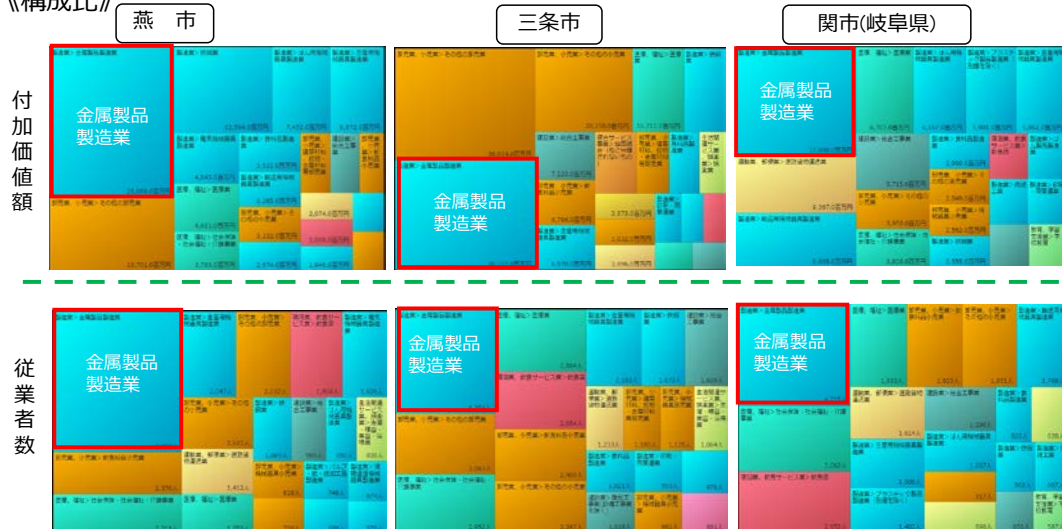


出典：経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

燕市の主要産業の課題（類似都市の抽出）

・主要産業である【金属製品製造業】の課題把握のため、燕市の産業構造（主要産業が【金属製品製造業】）と構成比及び特化係数が類似している地域を選定（三条市、関市）

《構成比》

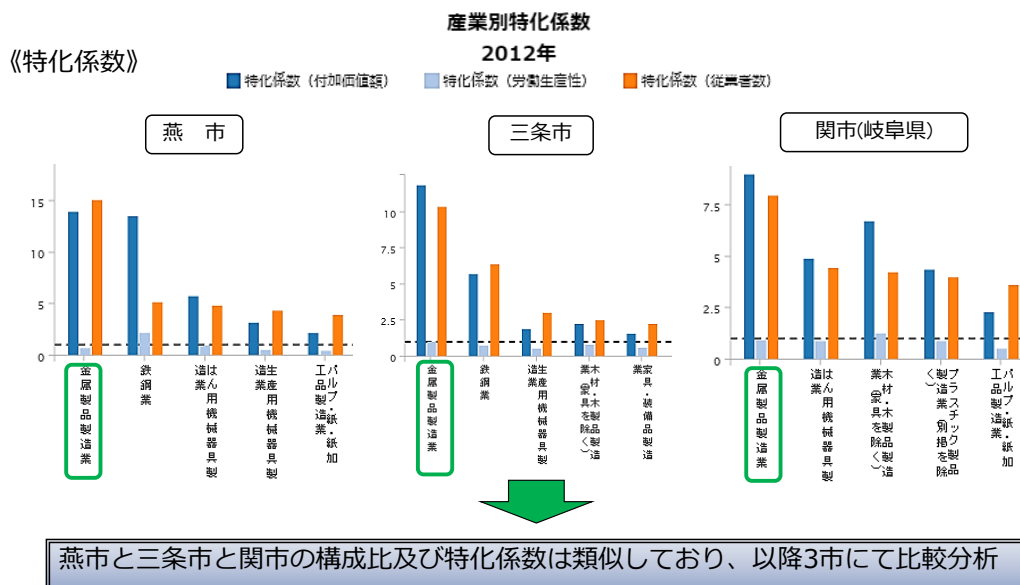


※付加価値額（企業単位、2012年）、従業者数（事業所単位、2014年）

出典：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」再編加工

燕市の主要産業の課題（類似都市の抽出）

- ・燕市と三条市と関市の特化係数を比較。

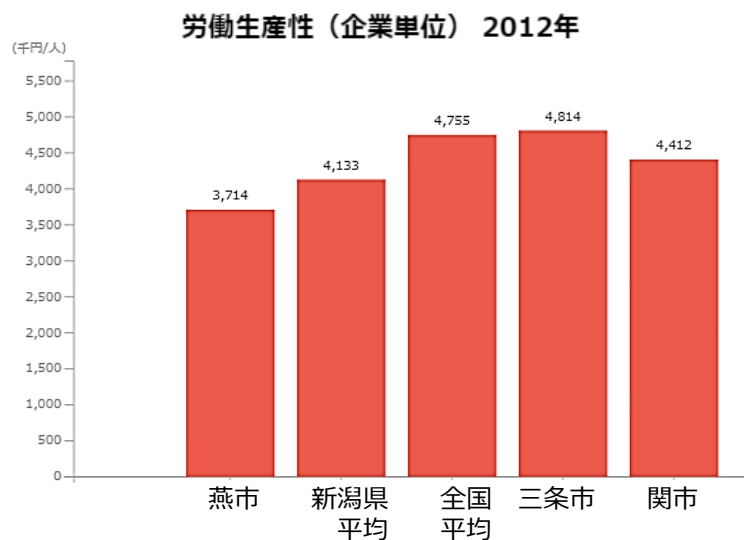


出典：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」再編加工

20

燕市の主要産業の課題（類似都市との比較）

- ・燕市と三条市と関市の【金属製品製造業】の労働生産性（企業単位）を表示。



出典：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」再編加工

21

以上